和 田 山 工 場

第59期 中間報告書

2018年4月 1日から
2018年9月30日まで

代表取締役社長 **福井 ふい**

全ての人々とともに 持続的成長の実現を目指します。

2019年3月期 第2四半期 (連結)

売上高

310.6 億円 (前年同期比
2.0%増)

経常利益

24.8 億円 (前年同期比
0.4%増)

営業利益

23.2 億円 (前年同期比
0.9%増)

親会社株主に帰属する四半期純利益

18.9 億円 (前年同期比
13.7%増)

■ ごあいさつ

「平成30年7月豪雨」、「平成30年台風第21号」及び「平成30年北海道胆振東部地震」災害により被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

■ 当期の事業環境と取り組み

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善とともに政府の各種政策の効果もあって緩やかな回復基調で推移しましたが、食品業界においては、労働力不足の進行や相次ぐ自然災害の影響もあり、依然として厳しい経営環境となりました。

このような環境の中、当グループにおいても、「平成30年台風第21号」や「平成30年北海道胆振東部地震」等の未曾有の災害に見舞われ一時的な影響を受けましたが、成長事業であるOKAZU事業及びヨーグルト事業の拡大に注力するとともに、全社一丸で一人当たり生産性の向上に取り組みました。

■ 当期の業績

売上高は、豆製品、デザート製品が前年実績を下回りましたが、惣菜製品、昆布製品、ヨーグルト製品が前年実績を上回ったことから、310億64百万円(前年同期比2.0%増)となりました。

利益面では、売上原価率が上昇したものの販管費比率は前年同期と比べ改善したことから、営業利益は23億22百万円(前年同期比0.9%増)、経常利益は24億89百万円(前年同期比0.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は18億96百万円(前年同期比13.7%増)となりました。

■ 通期の見通しとビジョン

今後の国内景気につきましては、引き続き緩やかな回復基調で推移するものと思われれます。

当グループにおきましては、4月よりスタートさせた新企業理念「フジッコの心」のもと、全てのステークホルダーの皆様を元気で幸せにする健康創造企業を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2018年12月

製品別の売上状況

惣菜製品、昆布製品及びヨーグルト製品が前年実績を上回りました。

惣菜製品

売上高 101.8億円 (5.3%増) ↑

昆布製品

売上高 84.4億円 (2.8%増) ↑

豆製品

売上高 62.5億円 (3.4%減) ↓

ヨーグルト製品

売上高 34.8億円 (5.6%増) ↑

デザート製品

売上高 20.3億円 (3.2%減) ↓

※ 上記数値は2019年3月期第2四半期（連結）です。
 ※ カッコ内の数値の増減率は前年同期比です。

事業の概況 Q&A

Q. 第1四半期は減益でしたが第2四半期決算で増益に転じた理由を教えてください。

A. 売上高の増加が利益の増加にも大きく貢献しました。

第2四半期以降、第1四半期より成長スピードが増しました。これは、「おぼんざい小鉢」、日配惣菜の伸長に加えて昆布製品において佃煮の拡販策が奏功したことによるものです。

一方、コスト面では、販管費比率を前年同期より抑えたこと、材料費比率と製造人件費比率を収束させた結果、売上原価率をわずかな上昇に抑えられたことが利益の増加に寄与しました。

	2018年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期	増減
売上高 (億円)	304.4	310.6	+6.1
売上原価率 (%)	58.4	58.9	+0.5
販管費比率 (%)	34.1	33.6	△0.5
営業利益 (億円)	23.0	23.2	+0.2

Q. 現在、注力している商品群について教えてください。

A. 食べきり惣菜「おぼんざい小鉢」の拡販に注力しています。

“よりおいしく” “より適量に” “より利便性” を追求し、ご好評をいただいている食べきり惣菜「おぼんざい小鉢」の販売拡大に注力しています。2018年8月からは、和風惣菜4品に加え、洋風のサラダメニュー3品を新たに発売。野菜料理をプラスして栄養バランスの改善にお役に立つ3種の味わいサラダをぜひご賞味ください。

New!
洋風3品

「おぼんざい小鉢」シリーズのこれまでの歩み

百貨店 新ブランド「だしこうじ屋」開店!

贈答品販売の連結子会社である「味富士株式会社」では、2018年10月11日、東武百貨店池袋本店B2Fに“出し”と“糀”で毎日のおいしい和食作りをサポートする新ブランド「だしこうじ屋」を開店しました。

「毎日和食 一汁一菜のお手伝い」をコンセプトに、現代の忙しい主婦に手軽に健康によい和食をつくっていただきたいという想いから、古くからの和食の基本調味料である“出し”と“糀”、そしてそれらを合わせた新・万能調味料「だし糀」、さらには“甘酒”という4つのカテゴリーの商品を品揃えしました。

特に看板商品の「だし糀」は、うま味を加える昆布やトマトなどの“出し”と素材のうま味を引き出す“糀”の融合で、料理のおいしさを深くする逸品です。池袋にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

また、「だしこうじ屋」にて取り扱い商品は「だしこうじ屋」ブランドサイトより、全国どこでもお買い求めいただけます。

▲ だしこうじ屋店舗

味富士株式会社
代表取締役社長
北島 幹也

VOICE

平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。当社では、「だしこうじ屋」を次世代に“健康によい和食”を継承していく役割を果たす新ブランドと位置づけ、チャレンジしてまいります。ご利用をお待ち申し上げております。

だしこうじ屋

【場所】
東京都豊島区西池袋1-1-25
東武百貨店池袋本店プラザ館 B2F
直通TEL 03-3971-5550
【ブランドサイトURL】
<https://www.dashikouji-ya.jp/>

「消費者志向自主宣言」の具現化に取り組むフジッコの「消費者志向」とは、全てのステークホルダーにとってより良い会社となることを目指しており、株主・投資家の皆様に対しては、「ファン株主づくり」活動とフェア・ディスクロージャー対応を2本柱として取り組んでいます。

ファン株主づくり 個人投資家向けセミナー

2018年8月18日、東京丸の内で開催の個人投資家向けのIRフォーラム「SMBC日興IRフォーラム2018summer」に参加しました。当日は代表取締役社長の福井正一から事業やESGの取り組み概要のセミナーを実施するとともに、企業ブースでは会社や商品、株主メリット等について直接ご説明しました。

▲ セミナーの様子

▲ 投資家様との対話

フェア・ディスクロージャー対応 開示情報のパワーアップ

株主・投資家の皆様により公平に、かつ適切に当社についてご理解いただくため、開示情報のパワーアップを進めています。以下の開示情報は、当社ホームページ「ファン株主・個人投資家の皆さまへ」よりご覧いただけます。

開示情報	内容	開始年度
フジッコレポート (統合報告書)	・財務情報(事業概況) ・非財務情報(ESG)	2016年度
株主総会	・決議通知 ・議決権行使結果 ・株主総会質疑応答	2018年度
機関投資家向け 決算説明会	・決算説明会資料 ・質疑応答内容	2018年度
英文 アニュアルレポート	・事業情報(英文)	2018年度

配当についての考え方

剰余金の配当は中間配当及び期末配当の年2回を基本方針としております。

上場以来、減配することなく安定した配当を行っており(ただし、記念配当は除く)、今後も収益性の向上と財務体質の強化に努め、着実に業績を向上させ、安定配当を継続いたします。

2019年3月期は
年間配当38円を
予想

「みそ作り体験」を開催！ 食育

若い世代の豆離れが進む中、天然の健康食品として古来より日本人に親しまれ、寺院の精進料理にも多く活用される大豆料理について子どもたちに興味を持ってもらい、日本の伝統食材を継承したいという想いのもと、夏休みを利用して一般の親子を対象に“生味噌仕込み”教室を実施。近年、人気が高まっている「蒸し大豆」を使って家庭で手軽に作れる生味噌仕込みに挑戦しました。当日は、加賀味噌の老舗商店である株式会社ヤマト醤油味噌の「みそ博士」から、味噌作りの工程や発酵について講義と手ほどきを受けました。また、てんのうざんごひゃくらかんじ天恩山五百羅漢寺の住職による日本人と大豆の関係、フジッコの「まめ博士」による豆の話などを聞き、大豆を使った精進料理も試食しました。味噌の完成までには半年かかるため、自宅に持ち帰り継続的に観察することは、「自分の味噌を育てる」という貴重な経験になります。

フジッコでは、これからも和食文化の継承と健康な食生活をお届けするため、食育活動に取り組んでいきます。

フジッコ本社にて「夏のお楽しみ直売会」を開催！ 地域貢献

フジッコ本社（神戸市中央区）では、年に2度、店頭式社内販売を実施しています。例年は平日に実施していますが、近隣の方々をご来場いただきやすいよう7月28日（土）に開催しました。普段は小売店などを介するため、お客様に対して商品を直接ご紹介できるのは貴重な機会。お客様とフジッコ従業員どちらの顔にも笑顔が咲きました。また、お子様連れのお客様にも多くご来場いただき、本社併設の食育ミュージアムや、豆つかみゲーム大会でも大いに楽しんでいただきました。

▲ 味噌作りの様子

▲ 仕込み完了！

▲ お客様との対面販売

▲ 豆つかみゲーム大会

連結財務ハイライト

売上高

経常利益

営業利益

親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

総資産・自己資本比率

1株当たり四半期(当期)純利益

(注)「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2016年3月期、2017年3月期及び2018年3月期に係る主要な経営指標等については、当該会計基準等を選べて適用した後の指標等となっております。

四半期連結貸借対照表 (単位:百万円)

科 目	前第2四半期 (2017年 9月30日現在)	当第2四半期 (2018年 9月30日現在)	前 期 (2018年 3月31日現在)
資産の部			
流動資産	31,312	31,958	30,930
固定資産	44,273	47,921	47,396
有形固定資産	35,559	38,080	38,052
無形固定資産	311	332	342
投資その他の資産	8,403	9,508	9,001
資産合計	75,586	79,880	78,327
負債の部			
流動負債	11,305	11,340	11,561
固定負債	1,608	1,839	1,793
負債合計	12,914	13,179	13,355
純資産の部			
株主資本	60,285	63,506	62,135
資本金	6,566	6,566	6,566
資本剰余金	7,440	7,461	7,456
利益剰余金	53,265	56,436	55,080
自己株式	△6,987	△6,957	△6,968
その他の包括利益累計額	2,301	3,126	2,785
その他有価証券評価差額金	2,416	3,230	2,898
退職給付に係る調整累計額	△115	△103	△112
新株予約権	85	66	51
純資産合計	62,671	66,700	64,972
負債純資産合計	75,586	79,880	78,327

四半期連結損益計算書 (単位:百万円)

科 目	前第2四半期累計期間 (自 2017年4月 1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2018年4月 1日 至 2018年9月30日)	前 期 (自 2017年4月 1日 至 2018年3月31日)
売上高	30,448	31,064	62,917
売上原価	17,770	18,299	36,927
売上総利益	12,678	12,765	25,989
販売費及び一般管理費	10,375	10,442	20,592
営業利益	2,302	2,322	5,396
営業外収益	205	199	388
営業外費用	28	32	57
経常利益	2,479	2,489	5,728
特別利益	—	349	190
特別損失	41	78	405
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,437	2,760	5,513
法人税、住民税及び事業税	880	960	1,659
法人税等調整額	△111	△96	△169
四半期(当期)純利益	1,668	1,896	4,023
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,668	1,896	4,023

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

科 目	前第2四半期累計期間 (自 2017年4月 1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2018年4月 1日 至 2018年9月30日)	前 期 (自 2017年4月 1日 至 2018年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,459	2,881	4,525
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,152	△2,684	△6,216
財務活動によるキャッシュ・フロー	△237	△33	△1,076
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	—
現金及び現金同等物の増減額	△1,930	163	△2,767
現金及び現金同等物の期首残高	15,635	12,867	15,635
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	13,705	13,031	12,867

会社情報

■ 会社の概要 (2018年9月30日現在)

社名	フジッコ株式会社
本社所在地	神戸市中央区港島中町6丁目13番地4
事業内容	惣菜製品、昆布製品、豆製品、ヨーグルト製品 及びデザート製品を主体とした食品加工業
創業	1960年11月7日
資本金	65億66百万円
従業員	2,341名
工場	兵庫3、埼玉1、千葉1、神奈川1、北海道1、鳥取1
物流センター	兵庫1、埼玉1
営業拠点	全国21拠点
連結子会社	●フジッコワイナリー株式会社 ●味富士株式会社

■ 取締役 (2018年9月30日現在)

代表取締役社長	福井 正一
専務取締役	奥平 武則
常務取締役	籠谷 一徳
常務取締役	石田 吉隆
常務取締役	山田 勝重
取締役	荒田 和幸
社外取締役	渡邊 正太郎
取締役 監査等委員	藤澤 明
社外取締役 監査等委員	石田 昭
社外取締役 監査等委員	曳野 孝

■ サービスネットワーク (2018年9月30日現在)

本社	〒650-8558	神戸市中央区港島中町 6-13-4
東京FFセンター	〒112-0013	東京都文京区音羽 1-26-16
東日本営業部	〒344-0041	埼玉県春日部市増富 110
首都圏営業部	〒112-0004	東京都文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル16階
広域営業部	〒112-0004	東京都文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル16階
ドライ営業部	〒650-8558	神戸市中央区港島中町 6-13-4
近畿中部営業部	〒663-8233	兵庫県西宮市津門川町 3-6
中四国九州営業部	〒733-0812	広島市西区己斐本町 3-13-26
デリカ事業部	〒663-8142	兵庫県西宮市鳴尾浜 1-22-5
メディケア・フードサプライ販売部	〒650-8558	神戸市中央区港島中町 6-13-4
通信販売事業部	〒650-8558	神戸市中央区港島中町 6-13-4
関東物流センター	〒350-2218	埼玉県鶴ヶ島市柳戸町 8-21
関西物流センター	〒658-0033	神戸市東灘区向洋町西 6-13-1
北海道工場	〒066-0077	北海道千歳市上長都 1-8
関東工場	〒349-1212	埼玉県加須市麦倉 1501
東京工場	〒273-0014	千葉県船橋市高瀬町 5
横浜工場	〒226-0012	横浜市緑区上山 1-8-2
鳴尾工場	〒663-8142	兵庫県西宮市鳴尾浜 1-22-5
和田山工場	〒669-5212	兵庫県朝来市和田山町柳原 68
浜坂工場	〒669-6732	兵庫県美方郡新温泉町福富字定利 178
境港工場	〒684-0046	鳥取県境港市竹内団地 271
フジッコワイナリー株式会社	〒409-1313	山梨県甲州市勝沼町下岩崎 2770-1
味富士株式会社	〒650-0046	神戸市中央区港島中町 6-13-4

■株式の状況 (2018年9月30日現在)

発行可能株式総数	108,000,000株
発行済株式の総数	34,991,521株
株主数	12,806名

■大株主の状況 (2018年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
有限会社ミニマル興産	6,194	20.63
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,597	5.32
福井正一	1,015	3.38
株式会社三菱UFJ銀行	895	2.98
住友生命保険相互会社	854	2.84
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	699	2.33
田中久子	616	2.05
日本生命保険相互会社	550	1.83
株式会社三井住友銀行	494	1.64
繁畑友章	475	1.58

- (注) 1. 大株主上位10名を記載しております。
 2. 当社は、自己株式4,970,764株を保有しておりますが、上記には含めておりません。
 3. 持株比率は、自己株式4,970,764株を控除して計算しております。

■株式分布状況 (2018年9月30日現在)

- (注) 「金融商品取引業者」とは、「証券業」を含む金融商品取引業者を指し、従前の「証券会社」と同様の範囲となります。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.fujicco.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします。)

ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記の連絡先にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

配当金について

当社定款の規定に基づき、2018年9月30日の最終の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者に対し、次のとおり中間配当金を支払います。

1 中間配当金	1株につき金19円
2 効力を生じる日	2018年12月7日

この印刷は環境に優しい
植物油インキを使用しています。

食よく、バランスよく。

「新・日本型食生活」をめざして

フジッコ株式会社
神戸市中央区港島中町6丁目13番地4

UD
FONT

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。